

(知識等習得コース)

委託訓練カリキュラム

訓練の種類別 (該当する項目は「✓」印)	資格の取得をめざす訓練	✓	職場見学等を実施する訓練		
訓練科名	介護職員初任者養成研修科+ コミュニケーションスキル習得科(3か月)	就職先の 職務・仕事	高齢者施設・障がい者施設・高齢者居宅サービス事業・障がい者就労支援事業所・放課後デイサービス		
訓練期間(定員)	3か月(15人)				
訓練受講生の条件	特になし				
訓練目標 (仕上がり像)	介護職員初任者研修課程の修了を目的とし、介護に従事する者としての心構えを始め、より実践的な知識・技能を習得する。さらに、利用者や家族への精神的ケアが必要とされる場において、周囲と連携し協力して仕事を進めることができる、コミュニケーションスキルを習得する。				
訓練概要	介護職員初任者研修課程の修了を目的とし、介護に従事する者としての心構えを始め、より実践的な知識・技術・コミュニケーションスキルを修得する。				
訓練修了後に 取得できる資格	名称(介護職員初任者養成研修科)認定機関(特定非営利活動法人次世代育成・少子化対策研究会) 名称(同行援護従業者養成研修一般課程)認定機関(特定非営利活動法人次世代育成・少子化対策研究会)				
訓練内容	DL	科目	科目の内容	時間	
		職務の理解	①多様なサービスの理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解	9	
		介護における 尊厳の保持・自立支援	①人権と尊厳を支える介護②自立に向けた介護③人権啓発に係る基礎知識	12	
		介護の基本	①介護職の役割、専門性と多職種との連携②介護職の職業倫理③介護における安全の確保とリスクマネジメント④介護職の安全	9	
		介護・福祉サービスの理解と 医療との連携	①介護保険制度②医療との連携とリハビリテーション③障がい者総合支援制度およびその他制度	11	
		介護における コミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション ②介護におけるチームのコミュニケーション	12	
		老化の理解	①老化に伴うところとからだの変化と日常 ②高齢者と健康	12	
		認知症の理解	①認知症を取り巻く状況②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理③認知症に伴うところとからだの変化と日常生活④家族への支援	12	
		障がいの理解	①障がいの基礎的理解②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎知識③家族の心理、かかわり支援の理解	6	
		学 科 振 返 り	①振り返り②就業への備えと研修終了後における実例	5	
		修了評価	介護職員初任者研修の習得度テスト	2	
		同行援護一般過程(講義)	視覚障がい者(児)の福祉サービス、同行援護の制度と従業者の業務、障がい疾病の理解(一般)、障がい者(児)の心理(一般)、情報支援と情報提供、障がい者の人権、代筆・代読の基礎知識、同行援護の基礎知識	30	
		コミュニケーション	コミュニケーションとは、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、相手の気持ちの受容と共感、人間関係における効果的なコミュニケーション、介護職の専門性・独自性とコミュニケーション(コミュニケーション障害の理解、言語障害・認知症・高次脳機能障害・知的障害・視覚聴覚障害等)	12	
		アンガーマネジメント	怒りの種類、怒りの原因、怒りの表出の大切さについて、5つのスキル(受容、共感、自己一致、フィードバック、傾聴)、基本的人間観、共感的相づち、感情の反射、沈黙、表現の練習、振り返り	15	
		安全衛生①	介護現場における腰痛予防(ボディメカニクス)や感染症予防等の安全衛生	3	
		働くことの基本ルール	厚生労働省労働基準局監督課「知っておきたい働くときのルールについて」及び全国社会保険労務士会連合会「働くときの基礎知識」参照しおこなう。	3	
		こころとからだのしくみと 生活支援技術	ア:基本知識の学習 イ:生活支援技術の講義・演習 ウ:生活支援技術演習	90	
		同行援護一般過程	基本技能・応用技能	10	
		ピア・コミュニケーション	(障がい当事者の講話)(障がい者の人権)障がい当事者の障害や疾病の経験の講話を通じて支援と人権を学ぶ	9	
	○	安全衛生②(デジタル技術等 を応用した介護支援)	介護ロボット・入浴リフト・介護用具の使用を体験し腰痛予防・介護事故による介護離職の減少をはかる。	3	
	○	介護職としての 働くことの基本ルール	介護職としてのやりがい(満足感・楽しみ)、モラルや心構えを伝え意欲の向上を目指す。	3	
	○	就 職 支 援	自己理解、社会人基礎力、コンプライアンス、コミュニケーション能力の向上、ビジネスマナー	12	
			履歴書の作成、職務経歴書の作成(PCを活用した作成支援)、SSTを活用した模擬面接	12	
	職業人講話	介護現場に従事する就労者から事例を通じて働き甲斐を学ぶ。	10		
	職場見学	準備セミナー、実践現場を見学することで得られるフィールドワーク、振り返りセミナー	10		
	キャリアコンサルタント	自己理解、仕事理解、啓発的活動の促進、意思決定支援、個別面談	12		
			訓練時間総合計	324 時間	
学科	153 時間	実技	112 時間	就職支援	59 時間

※DL(デジタルリテラシー):訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む

【訓練実施施設名】

大阪狭山福祉総合学院

【所在地】

〒589-0016

大阪狭山市大野西1237-1 福祉総合施設「天青の郷」内

【電話番号】

072-368-1237

【最寄り駅】

南海高野線 金剛駅(徒歩 40分・距離 3.3km)

泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅(徒歩55分・距離 4.5km)

金剛駅・泉ヶ丘駅各駅より南海バスより15分

南第二小学校前 下車後バス停より徒歩3分

【最寄り駅からの地図】

